

議員団 NEWS

2014
新春号



北島元雄

子育ても、老後も安心できる伊勢崎市へ。経験を生かしながらがんばります！

TEL・FAX 24-8410
携帯 090-4065-2120
波志江町 3626
経済市民常任委員
議員団長

1951年生まれ
勢多農林高校卒
三郷小PTA会長
市PTA連合会長等歴任
市議会議員6期

経歴



長谷田公子

“戦争と増税”にひた走る安倍政権にストップを!! 地方自治の花咲く伊勢崎にしましょう!

TEL・FAX 25-1130
携帯 070-5564-6271
八幡町 44
文教福祉常任委員
議会運営委員

1958年生まれ
群大教育大学院卒
ひまわり児童クラブ会長等歴任。
市議会議員4期

経歴

住民目線で市政をチエック、あなたとともに市政をつくりまします
良いものは提案し、どんどん実現させます!

無料法律生活相談会

毎月第4月曜日 午後6時より

弁護士と市議会議員が相談に応じます

お申し込みは北島元雄、長谷田公子まで

県下で一番多い不登校 30人学級を広げゆきとどいた教育を

伊勢崎市の中学生
県内一多い不登校

伊勢崎市では中学生の不登校が特に多く、市部としてはずっと県内1位が続いています(左表参照)小学生も、2011(平成22)年度以外は1位。単に「家庭の問題」というよりも伊勢崎市の教育そのもの原因があるのではないかと考える方が、道理ではないでしょうか?

伊勢崎市の中学生
36人以上学級

1学級当たりの児童・生徒数が36人以上の学級の割合は、小学校で5年生49%、6年生42%とほぼ半数。中学校では、2年生68%、3年生74%と異常に多くなっています。

四ツ葉学園だけでなく
30人学級を広げて

四ツ葉学園中等教育学校と市立高校は30人学級、英語・数学は15人授業です。他はぎゅうぎゅう詰めで不登校が多発という現状を深く反省し、30人学級を全校に導入すべきです。当面は35人以下学級を目指すから、今年26人の先生を市が雇用すれば可能でした。

12月議会 一般質問のまとめ

若者サポートステーションの設置で ひきこもりやニートへの丁寧な対応を

中学卒業後進学も就職も
しない生徒毎年約40人

ひきこもりやニートに推移する可能性が高い、中学校卒業後、進学も就職もしない生徒が、昨年は40人、今年は43人もいました。「卒業後も元の学級担任などが支援する」といいますが、実際には無理がありません。

月一でなく常設の若者
サポートステーションを

若者サポートステーションは、働くことに悩みを抱えている15歳〜39歳までの若者に相談、訓練、就労体験などの場を与え支援を行う施設です。県内では前橋・太田に開設されています。

伊勢崎市でも、月一回太田からの出張相談を設けることとなりました。「支援が必要な若者の多い伊勢崎市では、支援の核となる施設の常設を」と提案しました。

Q.議会や一般質問って何?
A.暮らしに関わる市政について話し合い決めていくのが議会。議員が具体的な提案を行うのが一般質問です??

一般質問の時間は短いので、今回はテーマを「子ども」「若者」を中心に絞りました。「国保税の引き下げ」「医療・福祉の充実」「米軍の飛行訓練中止を」などいろいろな課題を取り上げています。

他の質問項目
●子ども若者支援と計画策定
●地域経済の振興について
(1)振興策の充実
(2)条例制定の考え



あだち若者サポートステーション視察 →